

## 高等学校 保健体育

### 解答についての注意点

- 1 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問 **1**～大問 **3** については、マーク式解答用紙に、大問 **4** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。  
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 4 大問 **1**～大問 **3** の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。  
例えば、「解答番号は  」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号  の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 5 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 6 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。



1 高等学校学習指導要領（平成21年3月告示）「第2章 第6節 保健体育」の内容について、次の（1）～（7）の問いに答えよ。

（1）「第1款 目標」について、正しく記載されているものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的、計画的な実践を通して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と安全の向上を図り、明るく豊かで生きがいのある生活を営む態度を育てる。
- 2 心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の論理的、計画的な実践を通して、生涯にわたって健康的なスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と安全の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。
- 3 心と体を別々としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的、計画的な実践を通して、生涯にわたって健康的なスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。
- 4 心と体を相互としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の論理的、計画的な実践を通して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と安全の向上を図り、明るく豊かで生きがいのある生活を営む態度を育てる。
- 5 心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的、計画的な実践を通して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる。

(2)「第2款 各科目 第1 体育 2 内容」について、空欄A、Bに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

A 体づくり運動

(1) 次の運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、健康の保持増進や体力の向上を図り、目的に適した運動の計画や自己の体力や生活に応じた運動の計画を立て、実生活に役立てることができるようにする。

ア 体ほぐしの運動では、( A )を行うこと。

イ 体力を高める運動では、( B )を立て取り組むこと。

- 1 A 心と体は互いに影響し変化することに気付き、体の状態に応じて体の調子を整え、仲間と積極的に交流するための手軽な運動や律動的な運動  
B 自己の課題に応じて、健康の保持増進や調和のとれた精神力の向上を図るための継続的な運動の計画
- 2 A 心と体は互いに影響し変化することに気付き、体の状態に応じて体の調子を整え、仲間と積極的に交流するための手軽な運動やストレッチ  
B 他者の課題に応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画
- 3 A 心と体は互いに影響し変化することに気付き、体の状態に応じて体の姿勢を整え、仲間と積極的に競技するための手軽な運動や律動的な運動  
B 自己のねらいに応じて、健康の保持増進や持続のできる体力の向上を図るための一時的な運動の計画
- 4 A 心と体は互いに影響し変化することに気付き、体の状態に応じて心の調子を整え、仲間と積極的に交流するための手軽な運動や律動的な運動  
B 自己の課題に応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画
- 5 A 心と体は互いに影響し変化することに気付き、体の状態に応じて体の調子を整え、仲間と積極的に交流するための手軽な運動や律動的な運動  
B 自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画

(3)「第2款 各科目 第1 体育 2 内容」について空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

B 器械運動

(1) 次の運動について、技がよりよくできる楽しさや喜びを味わい、自己に適した技を高めて、演技することができるようにする。

ア マット運動では、( A ) の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技、発展技を滑らかに行うこと、それらを構成し演技すること。

イ 鉄棒運動では、( B ) の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技、発展技を滑らかに行うこと、それらを構成し演技すること。

ウ 平均台運動では、( C ) の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技、発展技を滑らかに行うこと、それらを構成し演技すること。

エ 跳び箱運動では、( D ) の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技、発展技を滑らかに行うこと。

	A	B	C	D
1	回転系や巧技系	支持系や懸垂系	体操系や表現系	繰り返し系や巧技系
2	回転系やバランス系	支持系や懸垂系	体操系や巧技系	繰り返し系や回転系
3	回転系や巧技系	支持系や懸垂系	体操系やバランス系	繰り返し系や回転系
4	回転系やバランス系	支持系や回転系	体操系や巧技系	繰り返し系や巧技系
5	回転系や巧技系	支持系や回転系	体操系やバランス系	繰り返し系や回転系

(4)「第2款 各科目 第1 体育 2 内容 E球技(1)」について、記載されているものを下のA～Fより選んだ場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A ネット型では、状況に応じたボール操作と連携した動きによって空間への侵入などから攻防を展開すること。
- B ゴール型では、状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間を作りだすなどの攻防を展開すること。
- C ベースボール型では、状況に応じたバット操作と走塁での攻撃、安定したボール操作と状況に応じた守備などによって攻防を展開すること。
- D ベースボール型では、安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作、連携した守備などによって攻防を展開すること。
- E ゴール型では、状況に応じたボール操作と空間を埋めるなどの動きによって空間への侵入などから攻防を展開すること。
- F ネット型では、状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作りだすなどの攻防を展開すること。

- 1 A B C
- 2 B D F
- 3 C E F
- 4 A B D
- 5 A C E

(5)「第2款 各科目 第1 体育 2 内容」について、空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

H 体育理論

(1) スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解できるようにする。

ア スポーツは人類の歴史とともに始まり、その理念が ( A ) こと。また、我が国から世界に普及し、発展しているスポーツがあること。

イ スポーツの技術や戦術、ルールは、用具の改良や ( B ) に伴い変わり続けていること。

ウ 現代のスポーツは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしており、その代表的なものに ( C ) があること。また、ドーピングはフェアプレイの精神に反するなど、能力の限界に挑戦するスポーツの文化的価値を失わせること。

エ 現代のスポーツは、経済的な波及効果があり、( D ) が経済の中で大きな影響を及ぼしていること。

	A	B	C	D
1	時代に応じて変容してきている	選手のニーズ	ワールドカップ	スポーツ産業
2	時代に応じて変容してきている	メディアの発達	オリンピックムーブメント	マスメディア
3	普遍の原理である	選手のニーズ	オリンピックムーブメント	マスメディア
4	時代に応じて変容してきている	メディアの発達	オリンピックムーブメント	スポーツ産業
5	普遍の原理である	メディアの発達	ワールドカップ	スポーツ産業

(6)「第2款 各科目 第1 体育 3 内容の取扱い」について空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(1) 内容の「A体づくり運動」から「H体育理論」までの領域については、次のとおり取り扱うものとする。

ア 「A体づくり運動」及び「H体育理論」については、各年次においてすべての生徒に履修させること。

イ 入学年次においては、「B器械運動」、「C陸上競技」、「D水泳」及び（ A ）についてはこれらの中から（ B ）以上を、（ C ）についてはこれらの中から一つ以上をそれぞれ選択して履修できるようにすること。その次の年次以降においては、「B器械運動」から「Gダンス」までの中から（ D ）以上を選択して履修できるようにすること。

	A	B	C	D
1	「E球技」	一つ	「Gダンス」及び「F武道」	三つ
2	「Gダンス」	一つ	「E球技」及び「F武道」	二つ
3	「E球技」	一つ	「Gダンス」及び「F武道」	二つ
4	「Gダンス」	二つ	「E球技」及び「F武道」	三つ
5	「E球技」	二つ	「Gダンス」及び「F武道」	三つ



(7)「第2款 各科目 第1 体育 3 内容の取扱い」について空欄A～Cに入る文の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(2) 内容の「A体づくり運動」から「H体育理論」までに示す事項については、各年次において次のとおり取り扱うものとする。

エ 「D水泳」の(1)の運動については、アからオまでの中から選択して履修できるようにすること。また、スタートの指導については、( A ) 指導を行うとともに安全を十分に確保すること。また、「保健」における ( B ) の内容との関連を図ること。

(3) 内容の「B器械運動」から「Gダンス」までの領域及び運動については、地域や学校の実態及び生徒の特性や選択履修の状況等を踏まえるとともに、安全を十分に確保した上で、( C ) が自由に選択して履修することができるよう配慮するものとする。

	A	B	C
1	段階的な	応急手当	生徒
2	飛込みによる	精神の健康	学校
3	段階的な	応急手当	設置者
4	水中からの	応急手当	生徒
5	水中からの	精神の健康	学校

2 科目「体育」に関する(1)～(7)の問いに答えよ。

(1) スポーツの始まりと変遷に関する記述について、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 1978年にユネスコ総会で採択された「体育およびスポーツに関する国際憲章」の第1条には、「体育・スポーツの実践はすべての人にとって基本的権利である」と記載されている。
- B クーベルタンの活躍により、1896年にローマで第1回近代オリンピックが開催された。
- C 嘉納治五郎は、1882年に講道館柔道を誕生させた。
- D 「スポーツ」ということばは、もとは「遊ぶ、気晴らしをする」という意味である。
- E 日本は、「第22回オリンピック競技大会(1980/モスクワ)」の参加を見合わせた。

	A	B	C	D	E
1	○	×	○	×	○
2	×	×	○	○	×
3	×	○	×	×	○
4	○	×	○	○	○
5	×	○	×	○	×

(2) 次の表は、走り高跳びの競技記録表である。順位の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

競技者	試 技							順 位
	1.78m	1.82m	1.85m	1.88 m	1.90 m	1.92 m	1.94 m	
A	○	×○	×-	×○	×○	××○	×××	
B	○	○	○	-	××○	××○	×××	
C	○	○	○	×○	×○	×○	×××	
D	××○	×-	×○	○	×○	××○	×××	

- パス      ○ 有効試技      × 無効試技

	A	B	C	D
1	3位	4位	1位	2位
2	4位	3位	1位	2位
3	2位	4位	1位	3位
4	3位	2位	1位	4位
5	2位	3位	1位	4位

(3) マット運動における、次のA～Jの回転系の技を「接転技群」と「ほん転技群」に分類した場合、

正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- |   |        |   |        |   |          |   |      |
|---|--------|---|--------|---|----------|---|------|
| A | ロンダート  | B | 側方倒立回転 | C | 跳び前転     | D | 倒立前転 |
| E | 前方倒立回転 | F | 頭はねおき  | G | 前方倒立回転跳び | H | 後転倒立 |
| I | 開脚前転   | J | 伸膝後転   |   |          |   |      |

	「接転技群」					「ほん転技群」				
1	B	D	H	I	J	A	C	E	F	G
2	A	D	F	I	J	B	C	E	H	G
3	C	D	H	I	J	A	B	E	F	G
4	A	C	E	F	G	B	D	H	I	J
5	A	B	E	F	G	C	D	H	I	J

(4) 次のA～Cにあげるフォークダンスは、どここの国または都道府県で伝承され親しまれてきたものか。国名または都道府県名の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

A オスローワルツ      B パティケーキ・ポルカ      C 阿波踊り

	A	B	C
1	イギリス	アメリカ	徳島県
2	アメリカ	ロシア	高知県
3	ロシア	アメリカ	徳島県
4	アメリカ	イスラエル	高知県
5	イギリス	イスラエル	徳島県

(5) サッカーにおける警告が与えられる違反行為に関する記述について、誤っているものはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 主審の承認を得ずに意図的にフィールドから離れる。
- 2 コーナーキック、フリーキック、またはスローインなどの場面で規定の距離を守らない。
- 3 くり返し競技規則に違反する。
- 4 意図的に手でボールを扱い、相手の得点あるいは決定的な得点の機会を阻止する。
- 5 得点した時に喜んで、ジャージやシャツなどを脱ぐ。

(6) 次の文は、学校体育実技指導資料 第4集 「水泳指導の手引(三訂版)」(平成26年3月)に記載されている背泳ぎにおける技能指導の要点の一部であるが、下線部には誤りが含まれているものもある。文中の下線部A～Eについて正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

<脚の動作>

- ① 左右の脚の幅は、親指が触れ合う程度にし、踵を10cm程度離す。
- ② 上下動の幅は、A 20cm程度にする。
- ③ けり上げの動作は、足の甲を中心にして行い、膝と足首で水をけるようにして力強くけり上げる。
- ④ けり上げた後、下方に下ろす動作は、他方の脚のけり上げ動作の反動で、脚を B 曲げて 自然におこなう。

<腕の動作>

- ① 左右の腕は、一方の手先を水中に入れるのに合わせて、他の腕を水面上に抜き上げる。
- ② 手先は、頭の前方、C 肩の線上に親指側から入水させ、手のひらで水面上20～30cm程度まで水を押さえたら、肘を下方へ下げながら手のひらを後方に向ける。
- ③ 腕は、手のひらが水面近くを太ももに触れる程度までかき進め、最後は手のひらを下にして腰の下に押し込むようにする。
- ④ 腰の下へ水を押し込むと同時に D 同一側の肩を水面上に上げ、腕を伸ばし手を親指側から抜き上げて体側上を大きく回して進行方向へ戻す。

<キックとプルのタイミング>

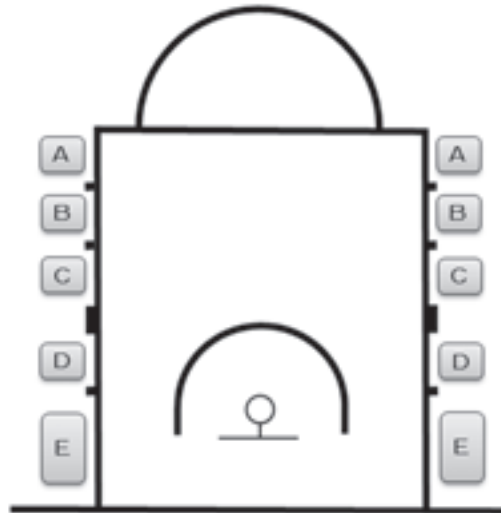
E 腕のかき始めとかき終わりの動作時に、それぞれ同一側の脚のけり下ろし動作を合わせる。

	A	B	C	D	E
1	○	×	○	×	×
2	×	×	○	×	○
3	○	○	×	×	○
4	×	×	×	○	○
5	×	○	×	○	×

(7) 次の図は、バスケットボールのコートの一部である。フリースローを行う時に選手が立ち入ることのできない場所は、図中のA～Eのどれか。正しい組合せを1～5から一つ選べ。

ただし、アンスポーツマンライクファウルなど特別な場合は除く。解答番号は

- 1 A B
- 2 B D
- 3 D E
- 4 A C
- 5 A E



3 科目「保健」に関する（1）～（11）の問いに答えよ。

（1）厚生労働省エイズ動向委員会の「2014年エイズ発生動向－概要－」に関する記述について、空欄A～Eに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

<感染経路>

2014年のHIV感染者報告例の感染経路は、( A )が179件(16.4%)、( B )が789件(72.3%)で、性的接触によるものは合わせて968件(88.7%)を占めた。また、( C )は昨年引き続き1件報告があった。

<推定される感染地域および報告地>

HIV感染者の推定感染地域は、全体の87.2%(951件)が( D )である。日本国内でのHIV感染者は( E )からの報告が多く、2014年の報告では53.3%(581件)を占める。

	A	B	C	D	E
1	同性間の性的接触	異性間の性的接触	飛沫感染	国外感染	関東・甲信越
2	同性間の性的接触	異性間の性的接触	母子感染	国内感染	近畿
3	同性間の性的接触	異性間の性的接触	母子感染	国外感染	関東・甲信越
4	異性間の性的接触	同性間の性的接触	飛沫感染	国外感染	近畿
5	異性間の性的接触	同性間の性的接触	母子感染	国内感染	関東・甲信越

(2) わが国における死亡原因に関する記述について、空欄 A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

1947年におけるわが国の死亡原因の第1位は ( A )、第2位は ( B )、第3位は胃腸炎であるのに対し、2014年は第1位が ( C )、第2位が ( D )、第3位が ( B ) となっている。このことから、近年は感染症による死亡が激減し、生活習慣病が増えていると言える。

	A	B	C	D
1	心疾患	全結核	悪性新生物	脳血管疾患
2	全結核	肺炎及び気管支炎	心疾患	脳血管疾患
3	肺炎及び気管支炎	全結核	脳血管疾患	心疾患
4	全結核	肺炎及び気管支炎	悪性新生物	心疾患
5	肺炎及び気管支炎	全結核	脳血管疾患	悪性新生物

(3) ノロウイルスに関する記述について、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 感染から発症までは24～48時間である。
- 2 主な症状として、吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、微熱などがある。
- 3 家庭や施設内などでの飛沫などにより感染する。
- 4 患者のふん便や嘔吐物から2次感染する。
- 5 ノロウイルスによる食中毒は、冬期より夏期に多く発生する。



(4) 睡眠に関する記述について、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 就寝前の飲酒は、睡眠の質を高める。
- B 就寝前にカフェインを摂取すると、入眠を妨げる可能性がある。
- C 不眠の症状がある人は、うつ病にかかりやすい。
- D 睡眠による休養感を得られないと、からだの痛みや消化器系の不調が現れる。
- E 睡眠時間は、日の長い季節では長くなり、日の短い季節では短くなる。

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	○	○
2	×	○	○	○	×
3	○	○	○	×	○
4	×	○	×	×	○
5	○	×	○	○	×

(5) 薬の副作用を表わす語句として当てはまらないものはどれか。1～5から一つ選べ。  
解答番号は

- 1 作用の非特異性
- 2 用量超過による中毒
- 3 相互作用
- 4 過敏症（薬物アレルギー）
- 5 フラッシュバック

(6) 交通安全に関する対策である「ゾーン30」に関する記述を下のA～Eより選んだ場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 幹線道路における歩行者等の安全な通行を確保することを目的とした区域のことである。
- B 区域内では、最高速度30キロメートル毎時の速度規制を実施するが、区域内を抜け道として通行する行為の抑制は図られていない。
- C 自動車と歩行者が衝突した場合、自動車の速度が時速30キロメートルを超えると歩行者の致死率が急激に上昇することから、自動車の速度を時速30キロメートル以下に抑制することとされた。
- D 車道幅員5.5メートル以上の道路における交通事故発生件数は、車道幅員5.5メートル未満の道路に比べて少ない。
- E ゾーン内の対策として、路側帯の設置・拡幅と中央線の抹消がある。

- 1 A C E
- 2 A B E
- 3 A D
- 4 C D
- 5 C E

(7) 高齢運転者に関する記述について、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 平成28年度に大阪府内で高齢運転者が起こした交通事故は、10年前に比べて増加している。
- 2 平成29年3月12日から、高齢運転者対策の推進として、臨時認知機能検査や臨時高齢者講習が、新設された。
- 3 普通自動車を運転することができる免許を受けた、年齢が70歳以上の人で、加齢に伴って生ずる身体機能の低下が運転に影響を及ぼすおそれがある人は、普通自動車の前面及び後面に、高齢運転者標識を表示しなければならない。
- 4 周囲の運転者の遵守事項として、高齢運転者標識を表示した普通自動車に対して幅寄せや割込みをした自動車運転者は処罰される。
- 5 平成23年2月1日より、高齢運転者標識が新しいデザインになった。

(8) 大地震が発生したときに運転者が採るべき措置及び雪道などの運転について記述した次のA～Eのうち正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 運転中に大地震が発生した場合は、急ハンドル、急ブレーキを避けるなど、できるだけ安全な方法により道路の右側に停止させること。
- B 大地震発生による車の停止後は、カーラジオ等により地震情報や交通情報を聞き、その情報や周囲の状況に応じて行動すること。
- C 大地震発生により、車をやむを得ず道路上に置いて避難するときは、道路の右側に寄せて駐車し、エンジンを止め、エンジンキーは付けたままとし、窓を開け、ドアはロックしないこと。
- D 雪道などの運転は、横滑りを起こすことが多いので、ハンドルやブレーキの操作は特に慎重に行い、急発進、急ブレーキ、急ハンドルは絶対にしない。
- E 雪道などの運転は、できるだけ車の通った跡を避けて走るようにする。

	A	B	C	D	E
1	×	○	×	○	×
2	○	○	○	×	×
3	○	×	×	×	○
4	×	×	×	○	○
5	×	○	×	○	○

(9) 「低用量ピルの服用周期」に関する説明について、28日を1周期とした場合、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 女性が、24日間服用し、4日間服用を休止する。
- 2 女性が、28日間服用し、4日間服用を休止する。
- 3 女性が、21日間服用し、7日間服用を休止する。
- 4 女性が、32日間服用し、4日間服用を休止する。
- 5 女性が、25日間服用し、3日間服用を休止する。

(10) 平成元年に厚生省（現：厚生労働省）と日本歯科医師会が提唱した「8020（はちまるにいまる）運動」に関する説明について、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 満80歳で20本以上の歯を残そうという運動。
- 2 満80歳になったら、食事の際は、20回以上噛んで食べようという運動。
- 3 満80歳になったら1日20分程度の運動をしようという取組み。
- 4 満80歳になったら1日20分程度のストレッチをしようという運動。
- 5 80歳と20歳の人たちが運動を通じて交流するプログラムのこと。

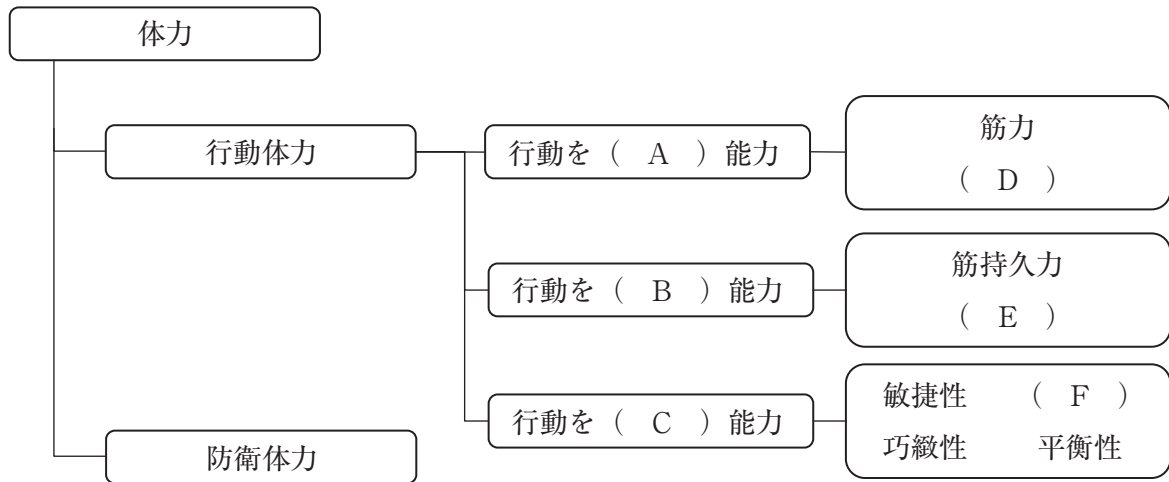
(11) 2015年に開催された気候変動枠組条約第21回締約国会議において採択された「気候変動に関する2020年以降の新たな国際枠組みである協定」を何というか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 ロンドン協定
- 2 ワシントン協定
- 3 京都議定書
- 4 パリ協定
- 5 シドニー議定書

4 次の(1)～(8)の問いに答えよ。

(1) 体力の構成要素を示す次の図について、空欄A～Fに入る適切な語句について、下の語群から選び、記号で答えよ。



- |          |          |            |          |
|----------|----------|------------|----------|
| (ア) 向上する | (イ) 持続する | (ウ) 体温調節機能 | (エ) 調節する |
| (オ) 柔軟性  | (カ) 起こす  | (キ) 抵抗力    | (ク) 漸進する |
| (ケ) 瞬発力  | (コ) 身体機能 | (サ) 全身持久力  | (シ) 保護   |

(2) 次の各文は、陸上競技におけるトラック競技のルールである。空欄A～Dに入る正しい語句や数字を答えよ。

- ・日本陸上競技連盟競技規則(2017年3月修改正)には、「( A )mまでのレース(4×200mリレー、メドレーリレーそして4×400mリレーの第1走者を含む)において、( B )スタートと( C )の使用は必須である。」と明記されている。
- ・4×400mリレーの第3走者及び第4走者は、前走者がフィールドの内側に立てられた黄旗を通過した順序で、内側より並び待機する方法を用いる。このような待機方法のことを( D )という。

(3) 水泳におけるバディシステムは、2人1組をつくり、互いの安全を確かめさせる方法であるが、安全を確かめ合う以外のねらいを答えよ。

(4) 次の語句は、球技に使われるルールの語句である。競技名と意味を答えよ。

- A ノットアップ
- B スローフォワード
- C ダブルコンタクト

(5) 次の文は、体内時計に関する記述である。空欄A～Eに入る適切な語句を答えよ。

- ・1日の（ A ）と睡眠のタイミングを司っている体内時計は、起床直後の（ B ）を手がかりに（ C ）し、1日の時を刻んでいる。この（ C ）が毎朝起床直後に行われないと、その夜に寝つくことのできる時刻が少しずつ遅れ、さらに朝寝坊の傾向を助長してしまう。
- ・若年世代では、（ D ）が頻繁に行われることで、体内時計がずれ、睡眠時間帯の（ E ）化や夜型化を招く可能性がある。寢床に入ってから携帯電話、メールやゲームなどに熱中すると目が覚めてしまうので、注意が必要である。

「健康づくりのための睡眠指針2014」（厚生労働省平成26年3月）から作成

(6) 次の文は、体温調節に関する記述である。空欄A～Fに入る適切な語句を答えよ。

- ・人は、環境によって体温が変動する動物とは違い、36～37℃の狭い範囲に体の温度を調節している（ A ）動物である。
- ・暑い時には、（ B ）神経を介して（ C ）血管が拡張する。そのため皮膚に多くの血液が分布し、外気への熱伝導による（ D ）を図ることができる。
- ・体内で血液の分布が変化し、また汗によって体から水分や（ E ）が失われるなどの状態に対して、体が適切に対処できなければ、筋肉のこむらがえりや（ F ）を起こす。

「熱中症環境保健マニュアル2014」（環境省平成26年3月）から作成

(7) 次の説明文に当てはまる用語は何か答えよ。

- A 調整又は特別な設計を必要とすることなく、最大限可能な範囲ですべての人が使用することのできる製品、環境、計画及びサービスの設計。
- B すべての人が、年齢や障がいの有無にかかわらず、平等に通常の日常生活や社会活動を営むことを可能にするために社会を改善していく理念。
- C 寝たきりや認知症などにならない状態で生活できる期間。
- D 妊娠・分娩後、母体が妊娠前の状態に戻るのに必要な6～8週間の期間。

(8) 一般用医薬品の正しい使用法について、4つ答えよ。

